



メリィホスピタル

身体的拘束の 実施状況について

身体的拘束は
原則行わず、
やむを得ず実施する
場合も**最小限**と
しています。

当院では、患者さんの尊厳を守るため、
身体的拘束の**最小化**に取り組んでいます。

身体的拘束の実施割合

(対象期間：2026年2月～2026年4月)

4.3%

※入院患者のうち、身体的拘束を実施した患者の割合です。

当院の取り組み

身体的拘束最小化チーム
による活動



多職種で協力し、
拘束の要因分析や
改善に取り組んでいます。

定期的な
カンファレンスの実施



事例検討を行い、
個別のケア方法の見直しや
情報共有をしています。

職員研修の実施



身体的拘束の基本的な考え方や
代替方法について、
定期的に研修を行っています。

代替ケアの推進



環境調整やコミュニケーション
など、拘束に頼らないケアの
実践を推進しています。

当院の基本方針

身体的拘束は**原則行いません**。
やむを得ず実施する場合も、**最小限の実施**にとどめます。

今後も、患者さんの尊厳を守り、安全・安心な医療・ケアの提供に努めてまいります。
ご理解とご協力をお願いいたします。



メリィホスピタル

身体的拘束最小化チーム